

第14回核融合エネルギー連合講演会 若手優秀発表賞 選考結果の報告

第14回核融合エネルギー連合講演会 プログラム委員長 笠田 竜太

2022年7月7日～8日にオンラインで開催された第14回核融合エネルギー連合講演会では、会場審査員の評点に基づいて若手優秀発表賞の審査を選考委員会において行い、下記の13名を受賞者と決定いたしました。受賞者の皆様、おめでとうございます。今後のますますのご活躍、ご発展を期待しています。

表彰式は、2022年7月8日の同講演会クロージングの前に執り行いましたので、併せてご報告いたします。また、熱心に審査にあたっていただいた会場審査員97名の皆様、および事前準備と審査結果の集計にご尽力いただいた、連合講演会プログラム委員会の皆様に厚くお礼申し上げます。



受賞者

- ・7P01 杉山翔太 (QST)
原型炉プラズマ電流立ち上げの平衡制御シミュレーション
- ・7P13 西尾龍乃介 (東工大)
FeCrAl合金が形成するAl-rich酸化被膜による液体ブランケットのMHD圧力損失抑制効果に関する研究
- ・7P14 落合信吉 (東北大)
トロイダル方向流路を採用した自己冷却液体金属ブランケット構造の基礎検討
- ・7P61 余浩 (東北大)
酸化物分散強化銅合金の大型部材製造に向けたフィージビリティ研究
- ・7P27 山崎響 (QST)
JT-60SA初期研究フェーズにおけるECH/CD装置伝送系のシステム設計
- ・7P39 森下侑哉 (京大)
核融合プラズマ制御を目指したデータ同化システムASTIの開発
- ・7P54 Suneui Lee (富山大)
JET-ILW Beタイトルのカステレーション溝におけるトリチウム蓄積の評価
- ・7P69 YU Ju-Hyeon (QST)
純タングステンを用いた室温での疲労予き裂導入技術及び3点曲げ破壊靱性試験技術の検討
- ・7P77 牛木知彦 (QST)
ITERダイバータ赤外サーモグラフィのための加熱中タングステンの微細かつ動的な放射率変化に関する研究
- ・7P84 金貞均 (東大)
リコネクション実験のためのトムソン散乱計測システムの開発—2枚の干渉フィルタを用いた経済性の高い・波長可変分光器の開発
- ・7P93 井手坂朋幸 (阪大)
衝撃点火方式におけるレーザープラズマ相互作用評価のための計測系の開発
- ・7P94 田中大裕 (阪大)
超高エネルギー密度状態下におけるナノワイヤーアレイ内でのエネルギー輸送に関する研究
- ・7P73 陣場優貴 (東北大)
二ホウ化チタンの焼結性に及ぼす機械的合金化 Ti-B 助剤の影響